

日本共産党

2007年10月・11月

市議会議員 佐藤けいし

市議会報告

発行 日本共産党議員団  
連絡先 川越市役所 日本共産党議員団控室  
電話 224-8811 (内線3636)  
ホームページ <http://www.jcp-kawagoe.jp/>

市政・生活相談 ～お気軽にご相談下さい～

自宅 川越市砂475-15 電話 244-3288 (FAX共用)



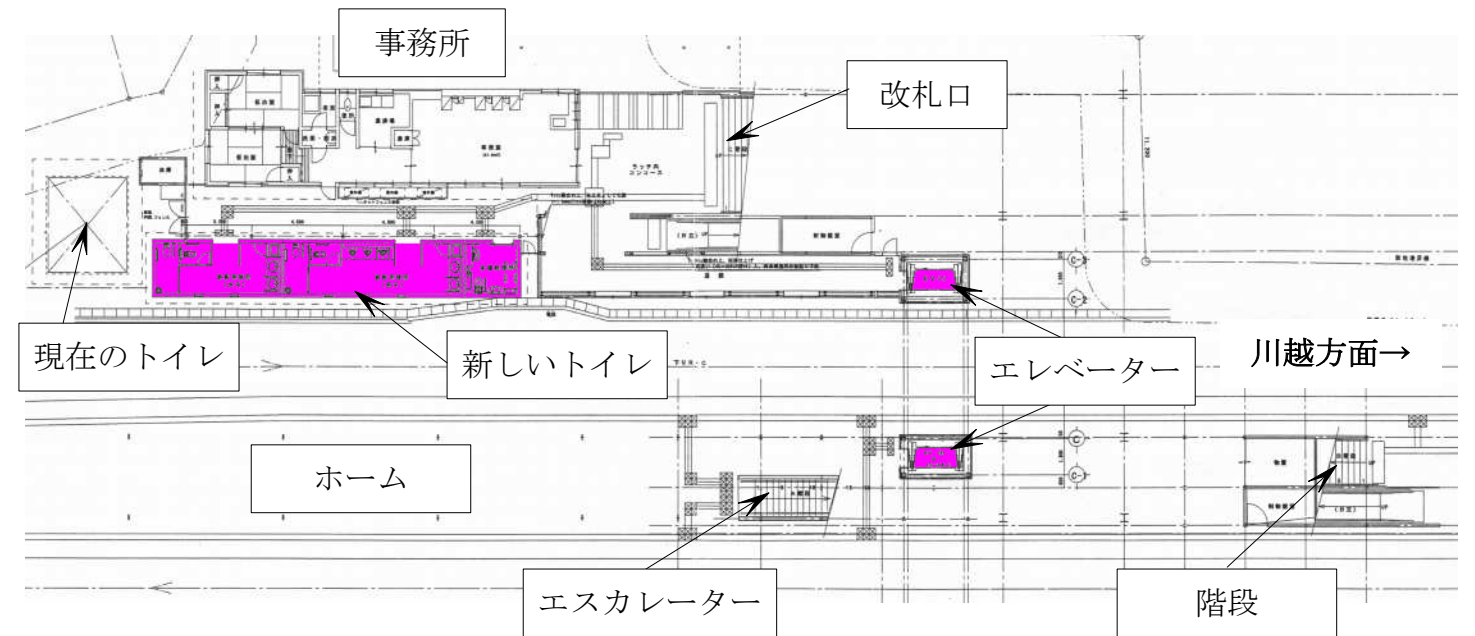
# 高階公共施設九十%完成

こんにちは  
秋の青空とさわやかな風の季節になりました。  
高階公共施設（図書館、公民館、出張所、青少年施設）も建設が進み、やっと建物の外観が見えてきました。（現在九十%）来年五月末にはオープンする予定になっています。  
新河岸駅もバリアフリー工事がはじまります。エレベーター二基とトイレが新設されます。（多目的トイレも）あとは東口開設のみとなります。  
多くの市政・生活相談が寄せられ忙しくさせてもらっています。この声を生かすため、がんばります。

# 伊佐沼の水をきれい

今年も伊佐沼にアオコが発生し、関係者を悩ませています。佐藤議員は、その対策として①農業用の井戸などを使ってきれいな水を流すこと②伊佐沼の高低差を考慮し（最高三十一cm）入口から出口まで漂流水が流れるようにすること。そのためヘドロを汲み上げ島を作り、ヨシを植えるなど三年計画を強力にすすめること③大学など研究機関の力をかり、沼の自ら生きる力を引き出し、水質浄化することを提案。舟橋市長はこれまでハスの花を植えるなど努力してきたが予算を獲得し力を入れていくと答えました。

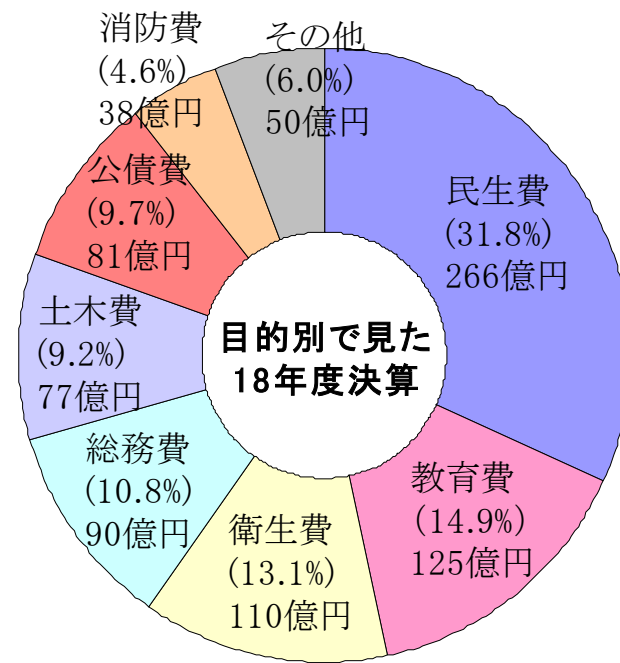
# 新河岸駅バリアフリー工事がはじまります



## シリーズ税金の使い方①

# 税金はどのように使われているのか？

「市民から集められた税金はどのような使われているの？」こうした声が寄せられています。川越市の税金はどんなふうに使われているのか、シリーズでお知らせしていきます。



税金の使われ方をみる場合、どのような分野に使われているのか目的別で分類する方法と、職員の給与や施設建設の費用など、その性質によって分類する方法があります。  
目的別の分類は自治体ごとのような政策を重視しているかわかります。川越市で昨年使われた税金は約840億円。その内訳を見てみましょう。  
第1位は民生費です。  
医療、高齢者や障害者などの社会福祉、児童福祉、生活保護、災害救助などもここに含まれます。第2位は教育費で、学校教育のほか社会教育や公民館、図書館、文化財保護などに使われます。第3位は衛生費で、保健衛生や清掃事業、下水道整備などに使われます。  
このように、川越市では暮らしや福祉、教育などがより重視された使い方であることがわかります。